

平成28年度 事務事業評価シート

章	6	担いあうまちづくり
節	2	交流によるまちづくりの推進
施策	I	国内における交流の場と機会の拡大
目標		広域交流を推進し、地域の活性化に努めるとともに、新しいまちづくりを推進する。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① げんきかい等における参加者数	人	198	210	215	193	160	158	224	213

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 国内の様々な地域との交流の推進	① 広域行政の推進	・効率的な行政運営を図るため、西胆振の市町村や白老町との連携を進め、広域行政を進めます。 （1）外国人観光客や修学旅行客の誘致を促進するため、観光事業の連携を強化します。 （2）首都圏などにおける団塊の世代をターゲットとした移住促進策の連携を図ります。 （3）地方税制の改正などに対応するため、共同電算業務の連携を図ります。 ・近隣都市との事務の連携を図るため、室蘭市・伊達市や白老町との行政懇談会を開催し、連携を進めます。 ・地方自治体における共通の課題に対応するため、新都市連絡協議会や道南五市市長会において、協議を進めます。 ・定住自立圈形成協定を締結した室蘭市と相互に役割を分担し、連携を図りながら、圏域全体の広域行政の推進に努めます。
1-②	1 国内の様々な地域との交流の推進	② 姉妹都市交流等の推進	・宮城県白石市との姉妹都市提携に基づき、物産展などの経済交流、児童・生徒のスポーツ交流や民間による文化交流などにより相互理解を深め、交流を推進します。 ・白石市及び白石市の姉妹都市である神奈川県海老名市とのトライアングル交流について、今後も様々な分野において、一層交流を深めるため、三市間の援助・協力関係を強化します。
1-③	1 国内の様々な地域との交流の推進	③ 札幌圏・首都圏における交流拠点の整備	・東京登別げんきかいや札幌のぼりべつ会を通じて、首都圏や札幌圏の人々との情報交換を進め、情報の共有化を図り、関係を強化します。 ・登別市ふるさと大使へPRカード(名刺)や広報などを提供し、ふるさと大使と連携しながら、地域ブランドやふるさとの情報を発信します。
1-④	1 国内の様々な地域との交流の推進	④ 情報発信	・ホームページなどを活用し、東京登別げんきかいや札幌のぼりべつ会の活動状況やその成果などの情報提供に努めます。

NO	施策	事業名 【事業事業 コード】	部名及び ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 フラン チャード 事業	Plan - Do												Check						Action 今後の事業の方 向性 【H29以降】							
									事業概要			事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 : 千円】						評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)									
									事業の目的	年度	対象者等 ※「事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	規制法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案						
1	1-②	登別・白石・海老名 友好交流事業	総務部	総務G	H23	-	ソフト 会計	登別市、白石市、海老名市の3市間で結ばれた「トライアングル交流宣言」をきっかけとして、物産展への参加や市民訪問團の受け入れなどを行うことにより、市民レベルでの友好交流を促進することを目的とする。	H26	登別市、白石市、海老名市 民	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・登別市・海老名市姉妹登別訪問ツアーワーの受け入れ ・白石市・海老名市姉妹都市提携20周年記念式典に合わせ、市民訪問団が海老名市を訪問 ・幌別地区手づくり祭りに伴う伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	H27	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・海老名市スポーツ交流の受け入れ ・幌別地区手づくり祭りに伴う伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	H28	3市交流人口	人	480	850	500	500	500	500	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	神奈川県海老名市と姉妹都市提携盟約に調印した。(登別・海老名市姉妹都市提携関係経費62111401) これまで、取り組んできた交流事業に加え、産業経済・教育・文化・福祉など様々な分野において新たな交流を推進していく。
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	-	道 支出金							H27	海老名市と姉妹都市提携盟約に調印した。(登別・海老名市姉妹都市提携関係経費62111401) これまでのトライアングル交流により築かれた交流を継続できるよう取り組む必要があるため。					
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	地方債							H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。						
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	一般 財源							H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。						
2	1-②	四五都市連絡協議会少年スポーツ交流事業費	総務部	総務G	H26	-	ソフト 会計	新都市連絡協議会を組織している東京都福生市及び滋賀県守山市少年スポーツ交流を実施し、都市間交流の促進を図る。	H26	小学生	守山市において行われたスポーツ交流（サッカー）大会に参加する団体に対して助成を行った。	H27	都市間交流人口	人	87	68	70	-	-	-	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	本事業は、平成26年度より3市の輪番で行われており、平成28年度事業については、登別市で開催する。 平成29年度においては、3市で協議を行って今後の方向性を決定する。			
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	道 支出金							H27	上記のとおり						
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	地方債							H28	上記のとおり						
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	その他							H28	上記のとおり						
2	1-②	62112010	総務部	総務G	H26	-	ソフト 会計	新都市連絡協議会を組織している東京都福生市及び滋賀県守山市少年スポーツ交流を実施し、都市間交流の促進を図る。	H26	小学生	守山市において行われたスポーツ交流（野球）大会に参加する団体に対して助成した。	H27	都市間交流人口	人	994	1,000	1,250	0	0	1,259	994	1,000	1,250	0	0	1,259	H28	上記のとおり	改善	本事業は、平成26年度より3市の輪番で行われており、平成28年度事業については、登別市で開催する。 平成29年度においては、3市で協議を行って今後の方向性を決定する。				
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	一般 財源							H28	上記のとおり						
									上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	上記のとおり 上記のとおり 上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	合 计	99													

NO	施策	事業名 【事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan - Do													Check								
									事業概要						事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方針性 【H29以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハートマークの場合は、施設名を記載	事業の内容	提携法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算	H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案		
3	1-②	登別・海老名姉妹都市提携事業	総務部	総務G	H27	H27	ソフト	一般会計	産業経済、教育、文化、福祉など各分野における交流をより深め、発展させるこじと努め、両市民相互の理解と親善を深めつつ、友好関係の維持発展を図ることを目的とする。	H26	登別市、白石市、海老名市民	登別市、白石市及び市内から関係者を招き、姉妹都市提携協約の調印式を行うほか、祝賀会等を実施した。 【主な事業内容】 ・登別市・海老名市姉妹都市提携協約調印式 ・学校間交流 ・記念植樹 ・祝賀会 平成27年5月18日実施	式典の参加者数	-	-	513	-	-	-	-	-	-	-	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	事業目的が達成されたことから、事業を終了する。	平成27年度で事業終了	
4	1-③	東京登別げんきかい交換事業	総務部	企画調整G	H元	-	ソフト	一般会計	首都圏等在住の登別出身者等で構成される「東京登別げんきかい」と市との相互の情報交換や交流を図るとともに、会の協力による首都圏での情報発信を通じ、市政の発展に寄与することを目的とする。	H26	(参考) 東京登別げんきかい会則	総会会員 ・総会や交換会場において、市の情報を発信し、市政や首都圏でのPRに協力いただくとともに、相互の情報交換や親睦、交流を図った。 【主な活動内容】 ・情報交換会・懇親会の開催 平成26年11月8日(土)	上記のとおり	総会・情報交換会 参加者(延べ人 数)	人	61	72	80	80	80	80	80	80	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	会は首都圏での市のPR活動など登別の発展のための活動は市にとって大きな財産であり、同会との交流継続が妥当である。	将来は、団体の自主的運営の促進など、市との関わりを含め会と市との関係を検討していく。	
5	1-③	登別市ふるさと大使事業	総務部	企画調整G	H4	-	ソフト	一般会計	ふるさと大使を通じ、様々な機会に登別市を宣伝することにより、市政の発展に寄与する。	H26	上記のとおり 登別市にゆかりのある方などに『登別市ふるさと大使』(通称:鬼大使)を委嘱し、鬼大使に委嘱状(盾)を交付するとともに、観光パンフレットやPRカードを配布する。 ・平成26年度委嘱者数 無し	上記のとおり 登別市ふるさと大使委嘱者数 大便設置要綱	登別市ふるさと大使委嘱者数 (累計)	人	63	63	64	65	66	67	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	ふるさと大使の活動の中での話題を宣伝してもらうことは、市の情報を広く発信する方法の一つとして有効である。	ふるさと大使に対する情報提供を継続するとともに、PRカードの活用を促す。				
6	1-③	札幌のぼりべつ会交流事業	総務部	企画調整G	H8	-	ソフト	一般会計	札幌圏に居住する登別市にゆかりのある個人や法人で組織する「札幌のぼりべつ会」と市との相互の情報交換や交流を図るとともに、会の協力による札幌圏の企業と市内企業との経済交流を行うことを目的とする。	H26	(参考) 札幌のぼりべつ会会則	総会会員 ・総会や交換会場において、市の情報を発信し、札幌圏でのPRに協力いただくとともに、札幌圏の企業・市内企業・市の情報交換や親睦、交流を図った。 【主な活動内容】 ・情報交換会・懇親会の開催 平成26年5月30日(金)	上記のとおり 登別市ふるさと大使委嘱者数 大便設置要綱	登別市ふるさと大使委嘱者数 (累計)	人	23	23	80	40	40	40	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	会員の高齢化により、現役の企業経営者等が減少傾向にあることから、今後の会のあり方や市との関係を検討しながら、事業の継続を図っていく。	会員の高齢化により、現役の企業経営者等が減少傾向にあることから、今後の会のあり方や市との関係を検討しながら、事業の継続を図っていく。			
6	1-③	62113003	総務部	企画調整G	H8	-	ソフト																							